

2022（令和4）年度

地域づくり特別教育プログラム 募集要項

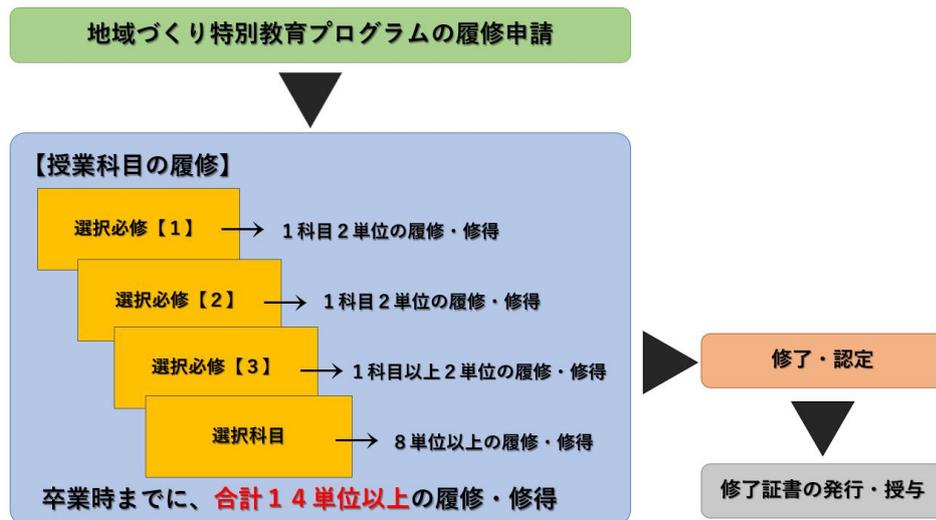
1. 地域づくり特別教育プログラムの概要

地域づくり特別教育プログラムは、自分が所属する学部・学科における専門性の観点から地域課題の解決に取り組む人材を育成することを目的とします。

本プログラムでは、地域課題の解決に資するさまざまなアプローチを修得する専門科目群とともに、実践的な調査方法や組織論などを学びます。さらに活動内容の異なる複数のフィールドワーク協力団体のもと、実際に展開している活動に自らの身を置くことで、計画力、自己管理能力、社会性など、実社会で必要な地域課題解決能力を修得します。

(1) 申請・履修・修了までの流れ

【履修資格】 人文社会科学部・教育学部・理学部・農学部に所属する2年次生以上



本プログラムの履修登録をしたうえで、卒業時まで地域づくり特別教育プログラムが指定する授業科目から合計14単位以上を履修・修得します。必要単位の修得・修了申請によって「地域づくり特別教育プログラム修了証書」を交付します。

※ 希望者には「地域づくり特別教育プログラム履修証明書」を、また所定の単位数を取得後に「地域づくり特別教育プログラム修了証明書」を発行します。

(2) 地域づくり特別教育プログラムの授業科目

地域づくり特別教育プログラムの指定授業科目は、地域づくり特別教育プログラムのホームページを参照してください。

【地域づくり特別教育プログラム URL】

<https://www.srd.shizuoka.ac.jp/sub-major/>

- ※ 本プログラムの選択科目は、全学教育科目と学部専門科目によって構成されています。取得した単位は、所属学部規則の定めるところにより、学部の卒業要件単位として有効です。
- ※ 選択必修【1】【2】【3】の授業科目についても、所属学部の定めるところにより、学部卒業単位として有効なことがあります。詳しくは、所属学部にお問い合わせください。
- ※ ■の印のついた授業科目については、教養科目必修の学際科目ではなく、教養科目選択の学際科目として認定されます。

2. 地域づくり特別教育プログラムの履修について

(1) 履修の申請・申込み

地域づくり特別教育プログラムの履修を希望する学生は、【2022年4月30日(土)】までに学務情報システムから申込みを行ってください。

【申請方法】

[学務情報システムにログインし、「トップメニュー」>「キャンパスライフ」>「申請受付」>「学環係-2022-002 地域づくり特別教育プログラム申請」から必要事項を入力。](#)

- ※ 教室の収容人数等の関係上、地域づくり特別教育プログラムには、募集定員があります。

(2) 授業科目の履修登録

地域づくり特別教育プログラムの授業科目は、履修登録期間中に、自分で学務情報システムにて履修する授業科目を登録してください。

- ※ 選択必修【3】の「地域づくりフィールドワーク」「ふじのくに学」は、募集時期・履修登録の方法が異なります。募集案内・履修登録の方法・授業内容などの詳細は、随時、学務情報システムなどで案内します。
- ※ 授業科目等によって受講要件等がある場合があります。また一部の授業科目には定員があり、募集人数を超えた場合、抽選となり、履修できない場合もあります。シラバスの内容を確認してください。
- ※ 他学部で開講される授業を履修する場合、所属する学部の学務係に「他学部授業履修届」を提出してください。
- ※ 履修者のために履修可能な時間割を保証するものではありません。そのため専門学部の必修科目の時間割の状況によっては、修了できない可能性もあります。

3. 問い合わせ先

静岡大学 地域連携推進課 地域創造学環係

地域創造学環棟 1階

〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836

TEL : 054-238-4311 (平日 9:00-17:00)

E-mail : ce.submajor@adb.shizuoka.ac.jp